



## 「もしもトイレがなかったら」

道徳 社会 保健 総合（キャリア・国際理解・環境）

- (1) ねらい
- ・トイレを切り口にして、「人権」について考える。
  - ・適切なトイレがないとどのような問題が起きるかを考える。

- (2) 対 者
- ・小学5年生～中学3年生
  - ・教員研修、地域・保護者向けの講座も実施可能です。

- (3) 講 師 特定非営利活動法人 ウォーターエイドジャパン  
 （世界中のすべての人が安全な水とトイレを利用できる世界を目指して活動する国際協力 NGO です。）  
 団体ウェブサイト <http://www.wateraid.org/jp>



WaterAid Japan

授業の様子

- (4) 形 式
- ・所要時間 1 単位時間（土曜授業可）
  - ・クラス単位、複数クラス、学年単位など、希望に沿った形態で実施可能です。（複数の講師を同時に派遣することもできます。）

- (5) 内 容 出前授業例：1 コマ 45 分の場合

① 導入（10分）

- ・ウォーターエイドの紹介、講師自己紹介

② 活動1…トイレクイズ（10分）

- ・世界のユニークなトイレをクイズ形式で紹介することで、世界にはいろいろなトイレがあることを知る。

③ 活動2…もしもトイレがなかったら（15分）

- ・もしもトイレがなくなったらどうなるか、個人で付箋に書き出す。
- ・グループでそれぞれが書いた付箋を5つの項目に分類する。足りない項目は話し合っ
- て付箋を付け加え、発表する。
- ・トイレがないことで引き起こされることについて、実際の事例紹介を聞く。

④ 活動3…トイレの大切さを伝えるCMを作ろう（10分）

- ・グループごとにトイレの大切さを伝えるCMを作り、発表する。

※ 時間配分や難易度等については、学校と相談の上、ご要望に合わせます。

- (6) 費 用 「 無 料 」

- ・授業終了後、児童・生徒からの感想文の送付をお願いします。

- (7) 申し込み 実施日2ヶ月位前まで ⇒ホームページトップページ「申し込みフォーム」から

講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。  
 詳細は、講師の方と学校担当者で打ち合わせてください。



17億人が安全なトイレ、もしくは制室になっているトイレ、衛生的なトイレを利用することができない状態にある

授業の合間に人気がないところを探して尿を戻しに行く女の子たち（タンザニアのモルモル族住居地）